

平成28年度 学校版環境ISOへの取組概要報告

管内	市町村	学校名
熊本市	熊本市	熊本市立西原中学校

1 本年度の環境宣言

生徒の宣言項目・数値目標	職員の宣言項目・数値目標
<p>○節水を心がけ、呼びかけます。</p> <p>○電気の消し忘れゼロを目指します。</p> <p>○ゴミの分別を徹底します。</p> <p>○校舎の美化・校内の緑化に努めます。</p>	<p>○裏紙の再利用をし、紙の消費量を減らします。</p> <p>○トイレや流し台の節水を心がけ、呼びかけます。</p> <p style="text-align: center;">*昨年度より水使用量5%減少目標</p>

2 学校環境ISOの主な取り組み【行動】【記録】【見直し】

(1) 節水の取り組み

数年前から、水の使用量が多く、本校の課題となっていた。本年度は、熊本地震の際には、プールからバケツで水を汲み、トイレの水として利用した。水の有難さを痛感しながら、一昨年度から継続して節水の取り組みを行っている。本校では、掃除と、草木への水やりで、特に節水を心がけて取り組みを行っている。掃除の際は環境委員会の呼びかけで、雑巾を直接蛇口の水洗うのではなく、バケツに水を汲ませ、その水で洗うように継続している。また、数年前は昇降口の掃除において、ホースの水で泥や砂を洗い流していたが、それをやめ、デッキブラシや箒を使い、水を使用せずに掃き出す方法をとっている。草木への水遣りを緑化委員会が担当しているが、雨水をためるタンク内の水も活用し、行うようになっている。(図1)手洗い流し場には、「みんなで節水しよう！」のステッカーを貼り、ペットボトルで作った花びんに、学校内に咲いている花を飾っている。(図2)トイレには、手をかざすと流水音が流れる機器を取り付けており、節水に取り組んでいる。(図3)

年間を通して、月ごとの水道使用量の記録を取り、前年度と比較をすることで、節水状況(数値目標)を把握し、実践を見直すことができた。(図4)



図1 雨水の再利用



図2 節水ステッカー



図3 トイレ流水音装置

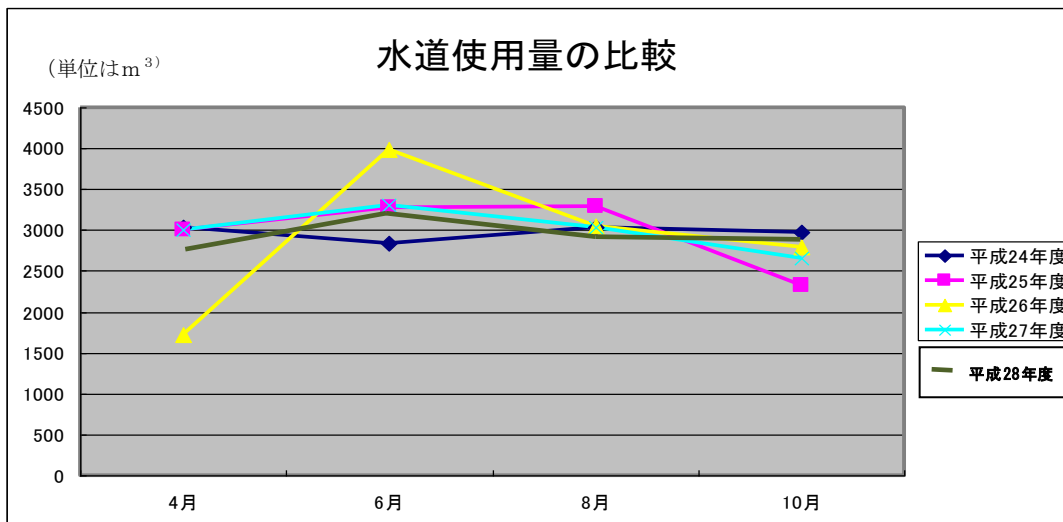


図4 水道利用量記録

(2) 節電の取り組み

節電の取り組みとしては、「電気の消し忘れゼロ」を合言葉に、生徒、職員に呼びかけを行っている。生徒には移動教室の際の照明の消し忘れがないように、環境委員を中心に確認を行っている。また、掃除時には、無音無音掃除を目標とし、一斉に室内の不要な電気を消し、全校生徒で節電の意識を高めている。夏場は扇風機を使用するが、担任や教科担当の許可を得て使用し、電源係を決め、使用しないときには確実に消すよう心がけさせ、全校生徒徹底するように放送でも呼びかけている。さらに、生活目標でのスリッパ並べを呼びかける際には、照明を消すことも併せて生徒へ呼びかけている。また、環境委員会では、教室ごとに、日常環境衛生検査（換気・温度・明るさ・騒音・飲料水・設備）を毎月4回行っている。また、美化コンクールを実施し、全校生徒に環境についての意識が高まるようにしている。(図5) 職員には、職員室、特別教室での冷暖房の設定温度を適正温度にするよう呼びかけ、待機電力をカットするため、印刷機やパソコンなど使わないときは電源を切るようにしている。安全点検の際には、電気製品の管理やコンセントの配線状況なども確認し、記録することで、日常での節電意識を高めている。また、夏には自然環境を用いて、室内温度を下げるために、グリーンカーテンを利用した。(図6)

日常環境衛生検査 点検場所 〇年 / 組【良好○ 不良△】

項目	内容	5月		6月			7月					
		18	25	1	8	15	22	29	6	13	20	27
換気	不快な刺激や臭気がないか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	換気は適切に行われているか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
温度	教室の温度(暑体み)	29.3℃	30.7℃	31.0℃	30.0℃	29.0℃	28.0℃	27.0℃	27.0℃	27.0℃	27.0℃	27.0℃
	黒板面や机上の字がよく見えるか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
明るさ	黒板面、机上が明るくないか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	黒板面が汚っていないか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
騒音	掃除の音が聞き取りにくい騒音はないか	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	給食配膳台は清潔か	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
清潔	ゴミが落ちていないか	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○
	ゴミ箱は清潔か	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飲料水	ゴキブリ・ネズミ等はいないか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	臭気・色・味・濁りは異常はないか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
設備	水飲み、手洗い等は清潔で破損していないか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	石けんは補充されているか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
蛇口は下向きになっているか		△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○
担任サイン		<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div>5月</div> <div>6月</div> <div>7月</div> </div>										
対応内容		5月: 給食配膳台の清掃 6月: 給食配膳台の清掃 7月: 給食配膳台の清掃										
環境委員会担当者確認印												
教頭確認印												
校長確認印												

図5 日常環境衛生検査記録



図6 グリーンカーテン

(3) 緑化活動の取り組み

本年度は創立40周年を迎え、校木の「おがたま」をシンボルとし緑化活動に取り組んでいる。(図7) 緑化推進には、緑化委員会を中心に、地域ボランティアの方や職員とともに、花の種から栽培した苗を育て、花壇の整備やバラ園の手入れなど緑化活動への全校生徒への関心を高める活動を行ってきた。今年度は、グリーン部を設立し、グラウンド奥にあるバラ園を学級園がある中庭に移動し、手入れを頻繁に行った。(図8) 夏休み



図7 校木「おがたま」



図8 学級園・バラ園

には学級ごとに水やり当番を割り振り、部活動生の協力により道路沿いのプランターの管理を行い、種から苗を育て、花の絶えない学校づくりに努めた。(図9・図10)

7月にはグリーンクリーン活動を行い、校内の草取りや花壇の手入れを行うことができた。また、11月に行われた地域交流推進事業では、生徒会が特別養護老人ホームに学校で育てた花を持って慰問し、校内緑化活動では、保護者、地域のボランティアの方々とともに、草取りや花の植え付けを全校生徒が参加して行うことができた。また、秋には、日常の清掃活動として、外庭の落ち葉を一ヶ所に集めて堆肥をつくり、花壇やプランターの肥料として活用している。(図11・図12)



図9 苗作り (ビニールハウス)



図10 ふれあい通り



図11 枯れ葉集め



図12 堆肥づくり

(4) その他の取り組み

環境委員会や緑化委員会以外の委員会でも取り組みを行っている。給食委員会では残乳・残菜調査を行い、残す量が少ないクラスを紹介、表彰し意欲の向上を図っている。厚生委員会では、ペットボトルのふた集めを各クラスに呼びかけ、ポリオワクチン補助に貢献している。また、保健委員会では、トイレットペーパーの交換の際、芯を回収し記録することで、トイレットペーパーの利用個数を把握した。トイレ使用の際にも、紙の無駄遣いがないように呼びかけ、節約への意識を高めた。(図 13・図 14)



図 13 保健委員会呼びかけ

図 14 保健委員活動記録表

本年度は、4月の地震の際、大型ごみも多量に出たが、職員も、様々なゴミを分別して、なるべく資源ごみとして出すようにした。また、用紙は表裏を使用し、リサイクルに努めている。(図 15・図 16)



図 15 資源ごみ置き場



図 16 資源物置き場

3 成果と課題

(1) 成果

本年度は熊本地震のため、1学期は、特に節水について意識が高まり、みんなで実践に移すことができた。また、本校の掃除用具の総数点検や掃除用倉庫の整理など生徒とともに全職員で行い、物品の管理・把握をすることができ、環境整備を行うことができた。日々の活動でも、数年の継続した取組で、移動時の教室の消灯・蛇口からではなく、バケツでの雑巾洗い、裏面を利用したプリントづくりなど、節電、節水、リサイクルなど特別な意識をしなくても、やることが当たり前になってきていることが本校の成果ではないかと考えている。

(2) 課題

今後も昨年度の使用量を超えない工夫と、無駄遣いをしない意識のより一層の定着を今後の課題として、新たな取組も考えていきたい。また、学校だけではなく、家庭や地域にも節電や節水を発信し、広げていければと考えている。